

## ドロえもん博士の震災復興（NHK ラジオ深夜便▽明日へのことば（要約版）

このラジオ深夜便の放送では、東京大学大学院教授で土壌物理学者の溝口勝さんがゲストでした。彼は農業工学の専門家で、特に土の中の水分や温度の動きを研究しています。放送では、彼が「ドロえもん博士」として知られ、東日本大震災後の福島県飯舘村の農地復興に取り組む様子が紹介されました。

溝口さんは、震災後の放射能汚染された土地の除染方法を研究し、凍土剥ぎ取り法などの革新的な手法を開発しました。彼はまた、スマート農業の導入や農地復興のための新しいアイデアを提案しています。これには、ICT 技術を利用した土壌管理や、放射能汚染された土地での安全な農業の方法などが含まれます。

また、彼は農業に対する幼少期の経験や、農業工学への道のりについても語りました。農家の次男として育ち、最初は理学系か工学系を志望していましたが、最終的に農学部に進学。大学院では土が凍る現象に興味を持ち、凍土の研究を始めました。

彼の研究は、東日本大震災の復興において重要な役割を果たしました。彼の活動は、単に技術的な問題を解決するだけでなく、地域社会に希望と再生の機会を提供しています。また、彼は今後の農業における新しいモデルを提案し、地域の文化と農業の関連性についても言及しています。